

平成26年度事業報告書

1 事業の成果

地域の人（子供たち）に対しスポーツ教室を開催し、スポーツ振興とスポーツを通じた地域づくりに取り組んだ。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

| 定款の事業名 | 事業内容 | 実施月日 | 実施場所 | 従事者の人数 | 受益対象者の範囲及び人数 | 事業費の金額(千円) |
|---|--|------------------------|--------------------------------|--------|---|-------------------------------|
| 各種大会及び各種教室に関わる事業 | 子供達の体力向上とサッカー技術向上のためのスポーツ教室の開催 | H26.05から H27.03 | 阿寒町 トレセン・ トレセン芝 広場・屋内 | 2人 | 阿寒小学校外 (1~2年生)・幼稚園児 (年中・年長) 延べ222名 | 147千円 |
| | サッカー少年団へ指導者を派遣(応援)してサッカー教室の開催 | H26.07から H26.09 | 阿寒町 トレセン・ トレセン芝 広場 | 2人 | 阿寒サッカー 少年団(1~2 年生) 延べ53名 | 10千円 |
| | 子供達の体力向上のため、「放課後スポーツ塾(クラブ)」の開催 | H26.10から H27.03 | (株)小野寺 組 体育館 | 2人 | 阿寒小学校 (1~4年生) 延べ229名 | 88千円 |
| 冬期間のアウトドアスポーツ及び生涯スポーツに関わる事業 | 実施していない | | | | | 0 |
| 各種スポーツイベント及び競技会の企画運営立案、及び他団体の開催する競技への協力事業 | 阿寒町トレーニングセンターでの大会開催のため、ラインテープ補助及びライン設置 | H27.01 | 阿寒町 トレセン | 1人 | 施設利用者 (今後、継続的に大会開催が可能) | 10千円 |
| 周辺地域の交流や環境美化及び施設を利用したの地域活動への協力事業 | 社会福祉協議会が主催する「福祉団体合同運動会」への運営協力 | H26.06 | 阿寒町 トレセン | 3人 | 福祉関連団体 | 6千円 |
| 行政の設置又は管理する施設の管理運営事業 | 実施していない | | | | | 0 |
| 前各号に掲げる事業に附帯する事業 | 自主事業開催に向けた指導者の育成 | H26.07 H26.11 | 道内 | 1人 | | 23千円 |
| | 指定管理者制度導入に向けた情報収集・意見交換会 | H26.08 | 鹿児島県 | 6人 | | 519千円 (内、助成 金495千 円) |
| | 他関連団体との情報交換等 | H26.04 から H26.11 | 道内 | 1人 | | 25千円 |

(2) その他の事業

| 定款の事業名 | 事業内容 | 実施月日 | 実施場所 | 従事者の人数 | 受益対象者の範囲及び人数 | 事業費の金額(千円) |
|-------------|---------|------|------|--------|--------------|------------|
| 物品の斡旋及び販売事業 | 実施していない | | | | | 0 |

1. 特定非営利活動に係る事業

1) 各種大会及び各種教室に関わる事業

- 子供たちの体力向上とサッカー技術向上のため、スポーツ教室を開催しました。

- ① 2014年5月18日から2015年3月15日までの間で21回、幼稚園児及び小学校1～2年生を対象とした「サッカー教室」を開催した。【延べ222名参加】



- ② 2014年7月3日から2014年9月18日までの間で7回、FC阿寒(少年団)の低学年(1～2年生)に対し「指導者派遣(応援)」を行った。(少年団の指導者不足から協力)【延べ53名参加】



- ③ 2014年10月9日から2015年3月19日までの間で31回、小学校1～2年生(男子)1～4年生(女子)を対象とし、体力向上を目的とした「放課後スポーツ塾(クラブ)」を開催した。【延べ229名参加】



- 水泳教室の開催を計画したが、参加希望者が少なかったため中止した。

- ① (株)釧路スイミングクラブの協力を頂き「水泳教室」の案内をしたが、参加者が少なく中止。

2) 冬期間のアウトドアスポーツ及び生涯スポーツに関わる事業

- 実施していません。

3) 各種スポーツイベント及び競技会の企画運営立案、及び他団体の開催する競技への協力事業

- 大会等の誘致により、施設利用者増とスポーツを通じての地域産業の活性化。

- ① 阿寒町トレーニングセンターに防球ネットが設置されたことから、フットサルの大会を開催することが可能となり、中学生の公式試合を開催することとなったことからコート設営に必要なラインテープを支給。(阿寒町内で初めてフットサルの中学生の公式試合が開催され、今後の施設利用増が見込まれる。)



大会風景(2015年1月17日)



応援のため訪れた父兄



4) 周辺地域の交流や環境美化及び施設を利用したの地域活動への協力事業

- 当NPO法人のPR活動の一環として。

- ① 社会福祉協議会が主催する「福祉団体合同大運動会」への運営協力(2014年6月22日開催)



5) 行政の設置又は管理する施設の管理運営事業

- 実施していません。

6) 全各号に掲げる事業に附帯する事業

- 指定管理者制度導入(2016年4月1日からの導入決定)に向けた先進地視察と意見交換会の実施。

※「平成26年度 釧路市吉田人材育成事業助成金」対象事業として実施

- ① 2014年8月7日から8月9日の2泊3日で、6名が参加して鹿児島県内の2つの総合型スポーツクラブを視察し、意見交換会を実施した。



視察先:2014年8月8日 NPO法人かのや健康スポーツクラブ(鹿児島県鹿屋市)





視察先:2014年8月9日 NPO法人始良スポーツクラブ(鹿児島県始良市)

● 今後の自主事業計画立案のための取組

- ① 加盟団体との情報交換【SC北海道ネット】(2014年4月/2014年9月/2014年11月)
 総会・情報交換会等へ参加し、他団体の取組等の情報収集・情報交換



- ② 自主事業開催のための資格取得(2014年7月5～6日/2014年11月2日)



コーディネーショントレーニングライセンス

ストレッチポールトレーニング

- ③ 障害者スポーツ大会の開催状況視察(夕張市・2014年9月13日:NPO法人あ・りーさだ)



夕張市が財政破綻しているため「指定管理者制度」が出来ないため、NPOが夕張市から無償で貸与を受け自費で維持管理している。廃校となった「緑小学校・緑陽中学校」を使い、障害者スポーツの拠点づくりを進めている。空き教室を民間に貸出し収入としている。

※ 会員加入状況について

- ① 正会員については、1名増(個人会員・13名:法人会員・8社)
 ② 特別賛助会員については10社に加入頂いたが、次年度以降も引き続きご支援をお願いする。

釧路地区サッカー協会から(株)小野寺組が「阿寒町多目的広場」の芝生化を受託。

今春の最終メンテナンス後、釧路地区サッカー協会から釧路市へ寄付される。

芝生の状態が良好であれば、6月に全道自治体サッカー大会、7月に全道高専サッカー大会の開催が予定されている。

各種大会の誘致とともに、阿寒町開催時には「弁当」を地元から調達してくれるよう協会理事会に要望。
(阿寒町商工会の参加意思確認に、9軒が参加の意向を表明)

また、サッカーチーム関係者からも早期利用の期待の声が高まっている。(夜間練習も含め)



- ・大会誘致、合宿誘致に繋がる営業活動
- ・冠大会(スポンサーを探し:JA等)の開催